

2022年5月1日(第1主日)



第一礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

プレイスト：郭永東牧師

前奏			会衆
頌栄	540		〃
主の祈り			〃
プレイズ	「感謝と喜びを」		会衆
	「神の家族」		〃
聖書朗読	サムエル記下 11:1-17		司会
祈禱	(旧約聖書 p495)		〃
賛美	164		会衆
メッセージ	「春の出来事」		牧師
祈禱			〃
賛美	269		会衆
聖餐			〃
献金			〃
報告			司会
頌栄	新生672b		会衆
祝禱			牧師

<巻頭言>

「リスクマネジメント」

牧師 渡真利彦文

先日、沖縄県私学教育振興会主催の研修会に参加する機会がありました。「学校におけるリスクマネジメントの重要性」という講演の中で講師である弁護士は興味深い例を話されました。それは2011年3月11日に東北大震災での石巻市立大川小学校津波避難事故の実例でありました。津波警報の知らせがあったとき、ある教師は裏山に登ることを提案しましたが、裏山に小学生の児童が果たして登れるのか不安の声があがったようです。全校生徒は堤防沿いに別の高台に向かうことになりました。結果は103名の児童生徒の7割が死亡、行方不明となりました。津波が到達する直前に裏山に走った数名のみが助かりました。

命が助かった生徒たちにとって心に痛みを感じる忘れられない出来事となったことでしょう。その命の分かれ目の大きな理由は、学校にある津波のマニュアルに気づかなかったことでした。学校の作成したマニュアルには「裏山に登れ！」と示されていたのです。マニュアルに聞き従うかどうかが生存する分かれ目となったのでした。

私たちクリスチャンにとってのマニュアルは聖書のみ言葉です。神のみ言葉に親しみ、従うことは命にかかわることなのです。「聖書はすべて神の霊の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、義に導く訓練をするうえに有益です。」(テモテ第二3:16)

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

第二礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師

司会：渡真利彦文牧師

聖書：エフェソ2:11-22 (新約 p354)

メッセージ：「キリストの教会Ⅱ」

プレイズ：「ホザナ」「イエスその御名は」

賛美：新生586 新生369

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

ファミリー礼拝

メッセージ：渡真利彦文牧師

聖書：使徒18:1～11

メッセージ：「恐れるな、語り続けよ」